

虫の赤ちゃん大集合!

春は幼虫がいっぱい!

暖かくなり、多くの虫が孵化する春。ビオトープ公園では、今の時期色々な幼虫を観察することができます。様々な場所で見られますが、特におすすめの場所は原っぱです。どんな幼虫が見られるのでしょうか?

原っぱの幼虫探しのポイント

草丈のある場所でしゃがみ、草を軽くトントンと触ってみると、ショウリョウバッタの幼虫がぴょんと飛んで姿を現すことがあります。もしかしたら、カマキリの幼虫も見つかるかもしれません。



また、ギシギシという植物には多くの幼虫が集まっています。例えば、ギシギシの葉を好んで食べるハグロハバチの幼虫です。他にも、ギシギシに集まるアブラムシを食べに、ナナホシテントウやナミテントウの幼虫もよく見られます。もしかしたら、一緒に成虫がいるかもしれません。



幼虫を探してみよう!

昆虫には、幼虫・蛹・成虫と、それぞれ全く違う姿で変化する「完全変態」と、蛹にならずに成虫になる「不完全変態」の2種類がいます。見つけた幼虫が今後どのような姿で成長していくのか、調べてみたり、想像してみたりするのも面白いですよ。

【解説員 宝槻】

NO.59 ハンノキハムシ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

光沢のある深い青色が美しいハムシです。ハンノキの仲間の葉を食べ、成虫は6~8月に見られます。園内では、観察デッキ周辺でよく見つかります。

ボランティア日記

2月7日(日)

季節の自然を楽しもう!

野遊びボランティアのいづちです。今日の屋台では「カマキリの卵さがし」と「ぺたんこ草を見つけよう」を実施しました。



カマキリの卵さがしでは、参加した方が自分でオオカマキリの卵を見つけて、僕に教えてくれました。僕の楽しみは参加者の皆さんと楽しむ事です。今度、一緒に色々な自然を探しましょうね。

【野遊びボランティア 井土】

ご利用案内

交通案内

開園時間

2月~10月 9:00~17:00

11月~1月 9:00~16:30

休園日

月曜日 (祝日の場合、直後の平日)

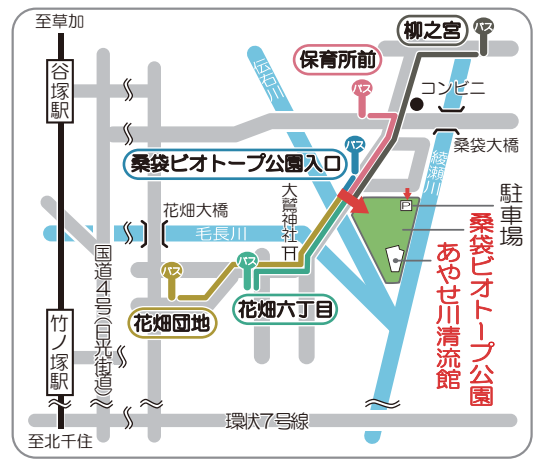
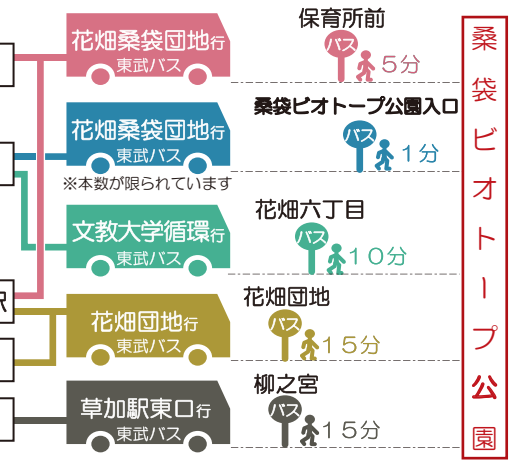
年末年始 (12月29日~翌1月3日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園 (あやせ川清流館)
〒121-0061 足立区花畑8-2-2



TEL: 03-3884-1021
FAX: 03-3884-1041
HP: <https://ces-net.jp/biotop/>
E-mail: bio-park@ces-net.jp



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけません。